

コンパクトクールキット 取扱説明書

◎ブレードホース (AN#4)	
シリンダー取り出し口	
製品番号	07-07-0354 (4フィン) 07-07-0355 (3フィン)
スペシャルクラッチカバー取り出し口	
製品番号	07-07-0356 (4フィン) 07-07-0357 (3フィン)
◎スリムラインホース	
シリンダー取り出し口	
製品番号	07-07-0210 (4フィン) 07-07-0209 (3フィン)
スペシャルクラッチカバー取り出し口	
製品番号	07-07-0233 (4フィン) 07-07-0234 (3フィン)

適応車種	GROM (JC61-1000001 ~ 1299999) (JC61-1300001 ~) (JC75-1000001 ~)
	MSX125
	MSX125SF
適応条件	◎弊社製ボアアップシリンダー (オイル取り出し口付き) & 弊社製ビッグスロットルボディ (エアフィルター仕様) ◎弊社製スペシャルクラッチ & 弊社製ビッグスロットルボディ (エアフィルター仕様)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種の車両専用部品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
- ◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。
(説明書内で作業手袋未着用の写真がある場合でも、作業時は作業手袋等を着用して下さい。)
- ◎アルマイト製品は経年変化等により、色褪せる事があります。予めご了承下さい。
- ◎オイル量は通常規定オイル量に4フィン：約60cc / 3フィン：約40cc追加して下さい。
- ◎エアクリーナーボックスと同時装着は出来ません。
- ◎弊社製スーパーオイルポンプキットのラインナップが有る車両に関しましては同時装着を推奨します。

～特徴～

冷却効果に優れたコンパクトクールを取り付ける事で、エンジンボアアップに伴う油温上昇を抑える事が出来ます。
コンパクトクール本体は、オイルクーラープレート、ガードを標準装備。取付け場所はフレームに取り付けられたシュラウドステー兼オイルクーラーブラケットにオイルクーラー本体を固定します。
クーラー本体は3フィン4オイルラインと、4フィン5オイルラインの2種類からお選び頂けます。

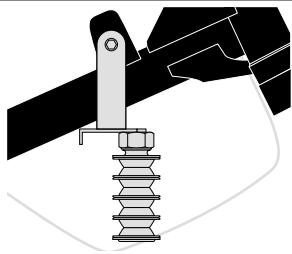
注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 一般公道では、法定速度を守り違法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- 作業等を行う際は、必ず冷間時 (エンジン及びマフラーが冷えている時) に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、作業手袋等を着用し手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)
- ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。又、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。
- 走行前には必ずエンジンオイルが循環している事を確認してから走行して下さい。(エンジン損傷の原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかったら、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。



製品内容：部品の詳細は各キットの説明書、及び製品ラベルでご確認下さい。

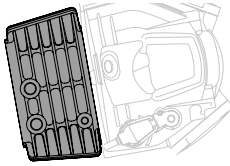
オイルクーラー取り付け場所：シュラウドステー

製品名

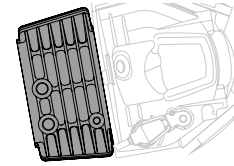
コンパクトクールキット（スリムラインホース）
（オイル取出しボス付き
ボアアップシリンダー装着車用）
4フィン 07-07-0210 3フィン 07-07-0209

コンパクトクールキット（ブレードホース #4）
（オイル取出しボス付き
ボアアップシリンダー装着車用）
4フィン 07-07-0354 3フィン 07-07-0355

オイル取り出し口

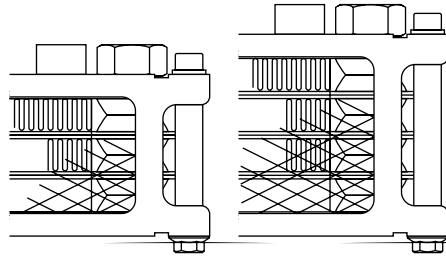


オイル取り出しボス付き
ボアアップシリンダー

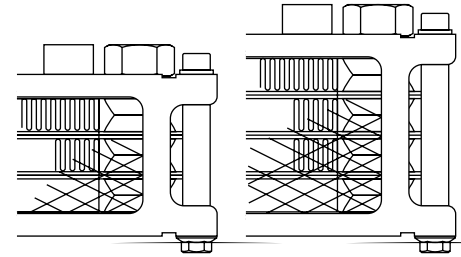


オイル取り出しボス付き
ボアアップシリンダー

オイルクーラー本体

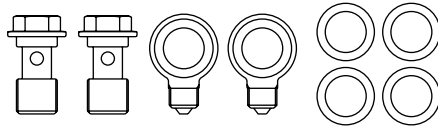


コンパクトクール コンパクトクール
3フィン (00-07-0124) 4フィン (00-07-0104)

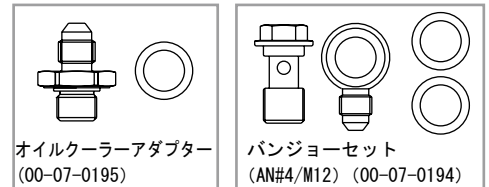


コンパクトクール コンパクトクール
3フィン (00-07-0124) 4フィン (00-07-0104)

バンジョー
フィッティング
（オイルクーラー側）



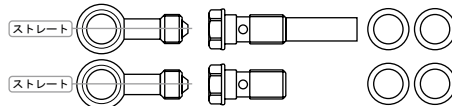
バンジョーセット
(M12/スリムライン用) (00-07-0135)



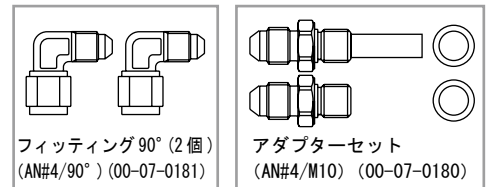
オイルクーラーアダプター
(00-07-0195)

バンジョーセット
(AN#4/M12) (00-07-0194)

バンジョー
フィッティング
（取り出し口側）



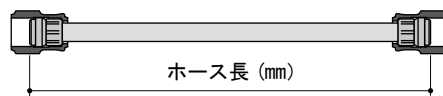
アダプターセット
(M10/スリムライン用) (00-07-0206)



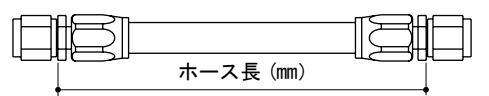
フィッティング90° (2個)
(AN#4/90°) (00-07-0181)

アダプターセット
(AN#4/M10) (00-07-0180)

ホース（ホース長）

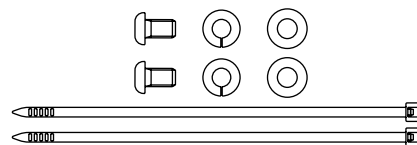


メッシュホース 190mm (00-07-0108)
メッシュホース 310mm (00-07-0111)

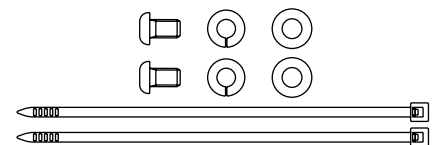


ブレードホース #4 200mm (00-07-0186)
ブレードホース #4 250mm (00-07-0187)

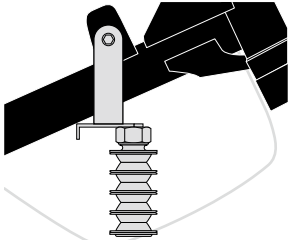
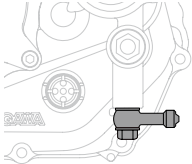
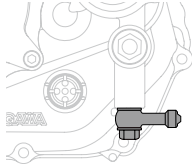
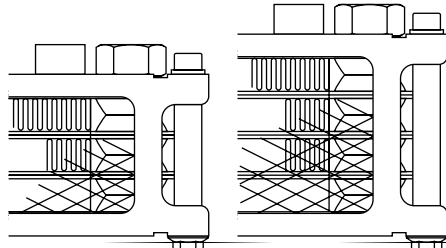
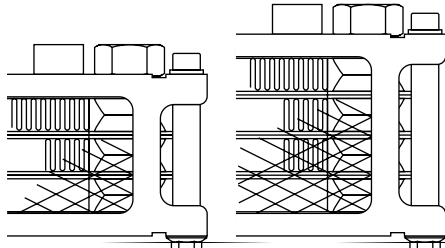
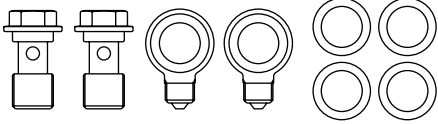
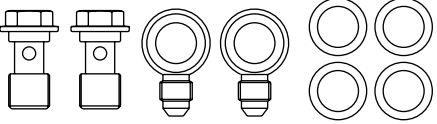
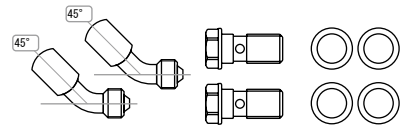
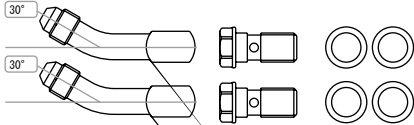
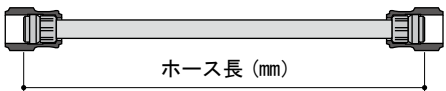
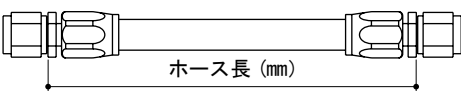
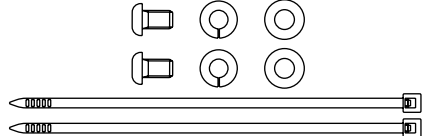
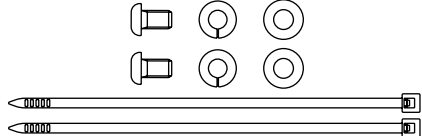
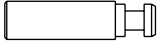
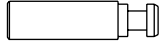
スクリューセット



M6 ボタンヘッドスクリューセット (00-00-2827)



M6 ボタンヘッドスクリューセット (00-00-2827)

	<p>製品内容：部品の詳細は各キットの説明書、及び製品ラベルでご確認下さい。</p>			
	<p>オイルクーラー取り付け場所：シュラウドステー</p>			
	<p>製品名</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%; vertical-align: top;"> <p>コンパクトクールキット（スリムラインホース） （スペシャルクラッチカバー装着車用）</p> <p>4フィン 07-07-0233 3フィン 07-07-0234</p> </td> <td style="width:50%; vertical-align: top;"> <p>コンパクトクールキット（ブレードホース #4） （スペシャルクラッチカバー装着車用）</p> <p>4フィン 07-07-0356 3フィン 07-07-0357</p> </td> </tr> </table>		<p>コンパクトクールキット（スリムラインホース） （スペシャルクラッチカバー装着車用）</p> <p>4フィン 07-07-0233 3フィン 07-07-0234</p>	<p>コンパクトクールキット（ブレードホース #4） （スペシャルクラッチカバー装着車用）</p> <p>4フィン 07-07-0356 3フィン 07-07-0357</p>
<p>コンパクトクールキット（スリムラインホース） （スペシャルクラッチカバー装着車用）</p> <p>4フィン 07-07-0233 3フィン 07-07-0234</p>	<p>コンパクトクールキット（ブレードホース #4） （スペシャルクラッチカバー装着車用）</p> <p>4フィン 07-07-0356 3フィン 07-07-0357</p>			
<p>オイル取り出し口</p>	 <p>スペシャルクラッチカバー</p>	 <p>スペシャルクラッチカバー</p>		
<p>オイルクーラー本体</p>	 <p>コンパクトクール コンパクトクール 3フィン (00-07-0124) 4フィン (00-07-0104)</p>	 <p>コンパクトクール コンパクトクール 3フィン (00-07-0124) 4フィン (00-07-0104)</p>		
<p>バンジョー フィッティング （オイルクーラー側）</p>	 <p>バンジョーセット （M12/スリムライン用） (00-07-0135)</p>	 <p>バンジョーセット （AN#4/M12） (00-07-0184)</p>		
<p>バンジョー フィッティング （取り出し口側）</p>	 <p>アダプターセット （M10/スリムライン用） (00-07-0139)</p>	 <p>アダプターセット （AN#4/M10） (00-07-0197)</p>		
<p>ホース（ホース長）</p>	 <p>ホース長 (mm)</p> <p>メッシュホース 285mm (00-07-0110) メッシュホース 380mm (00-07-0114)</p>	 <p>ホース長 (mm)</p> <p>ブレードホース #4 280mm (00-07-0188) ブレードホース #4 350mm (00-07-0190)</p>		
<p>スクリューセット</p>	 <p>M6 ボタンヘッドスクリューセット (00-00-2827)</p>	 <p>M6 ボタンヘッドスクリューセット (00-00-2827)</p>		
<p>オイルホールプラグ</p>	 <p>オイルホールプラグ (00-02-0391) ※サーモスタットユニットを装着しない場合は スペシャルクラッチカバーに装着して下さい。</p>	 <p>オイルホールプラグ (00-02-0391) ※サーモスタットユニットを装着しない場合は スペシャルクラッチカバーに装着して下さい。</p>		

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

※作業は適合条件のパーツが組み付けされている前提となります。

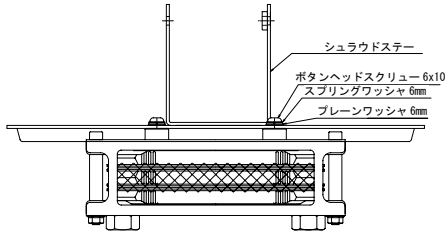
○車両を安定させた状態にし、作業して下さい。

○エアフィルターキットと、サービスマニュアルを参照し右シュラウドカバーを取り外します。

ブレードホース (AN#4) とスリムライン共通

1. シュラウドステーにオイルクーラー取り付け

○オイルクーラープレートを上下逆に組み替えます。
取り付けステーにオイルクーラーを取り付けます。取り付け図参照



ボタンヘッドスクリュー 6x10 を用いてオイルクーラー COMP. に締め込みます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ボタンヘッドスクリュー
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

◎ここから先の取り付け要領は各ホース別です。
お手持ちのホース仕様のページからご覧下さい。
ブレードホース：4,5 ページ
スリムラインホース：6,7 ページ

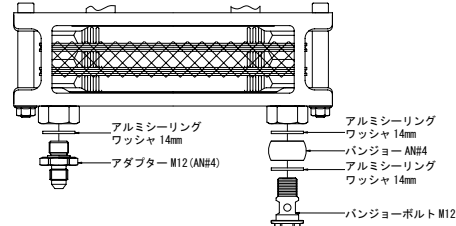
ブレードホース (AN#4) の場合

2. コンパクトクーラー (以下オイルクーラー) にバンジョーボルト / アダプター / フィッティング取り付け

(シリンダー取り出しの場合)

○図を参照してオイルクーラーにアダプター M12 にシーリングワッシャ 14mm を通し取り付けし、バンジョーにシーリングワッシャ 14mm で挟みバンジョーボルトを仮止めします。

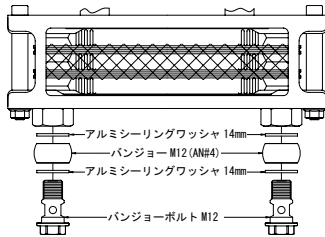
※この時必ずシーリングワッシャがオイルクーラーの座面に収まっているか確認して下さい。



(クラッチカバー取出しの場合)

○図を参照してオイルクーラーにバンジョー 12mm をシーリングワッシャ 14mm 2枚で挟み、バンジョーボルト M12 を仮止めします。

※この時必ずシーリングワッシャがオイルクーラーの座面に収まっているか確認して下さい。



3. 取り出し口にバンジョーボルト / アダプター / フィッティング取り付け

(シリンダーに取り付ける場合)

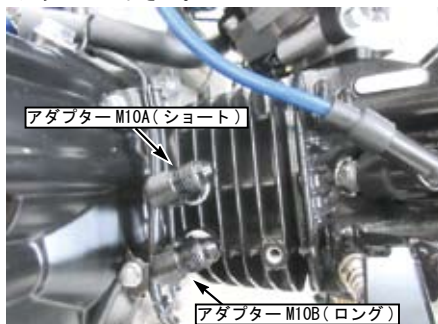
※プラグボルトを取り外します。
オイルが漏れますのでオイル受けを予め準備しておいて下さい。

○シリンダーにアダプター M10A (ショート) とアダプター M10B (ロング) をアルミシーリングワッシャ 10mm 1枚通して規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
アダプター M10A と B
トルク：15N・m (1.5kgf・m)

⚠注意：必ず写真に示す箇所に取り付けて下さい。
この取り付けを無視するとシリンダー及びボルトが破損し、重大なエンジントラブルになる可能性があります。

※ハーネスクランプ (O₂ センサー) が近い場合、クランプボルトを緩め角度を調整し干渉しないようにして下さい。

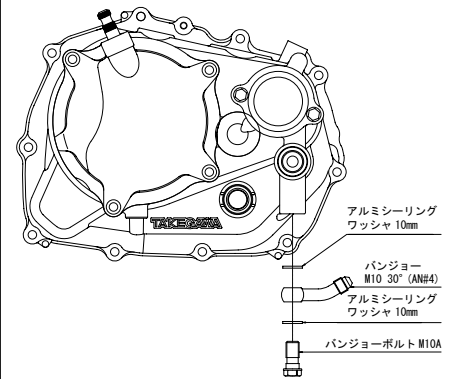


(クラッチカバーに取り付ける場合)

※プラグボルトを取り外します。

オイルが漏れますのでオイル受けを予め準備しておいて下さい。

○図を参照しバンジョー M10 30° (AN#4) をシーリングワッシャ 10mm で挟みバンジョーボルト M10A (ショート) で仮止めします。



4. ブレードホース (AN#4) を取り付け

○写真を参照にブレードホースをそれぞれ取り付けます。

※必ずブレードホースがエキゾーストパイプ等に干渉しない様な取り回しで取り付けを行い、必要に応じて付属の結束バンド 150mm をご使用下さい。

(シリンダー取り出しの場合)

※車両前方からオイルクーラーを見た際

シリンダー上側 取り出し口	シリンダー下側 取り出し口
ホース長 250mm	ホース長 200mm
行き先 オイルクーラー側	行き先 オイルクーラー側
右側	左側

装着時の参考例



ブレードホース (AN#4) の場合

(クラッチカバー取り付け)

※車両前方からオイルクーラーを見た際

クラッチカバー外側 取り出し口	クラッチカバー内側 取り出し口
ホース長 280mm	ホース長 350mm
行き先 オイルクーラー側 左側	行き先 オイルクーラー側 右側

装着時の参考例



○取り回しが完了すればバンジョーボルト、アダプター、オイルホースのフィッティングを締め付けます。

※アダプター M12 の締め付けは、オイルクーラーヘッダー (6 角部分) に必ずスパナ等を掛けた状態で行って下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。

バンジョーボルト A (ショート) / B (ロング)
トルク：15N・m (1.5kgf・m)

ホースフィッティング / ジョイント 90°
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

バンジョーボルト M12 / アダプター M12
トルク：22.5N・m (2.25kgf・m)

5. オイルホールプラグの取り付け

※スペシャルクラッチカバー取り出しのみ作業を行って下さい。

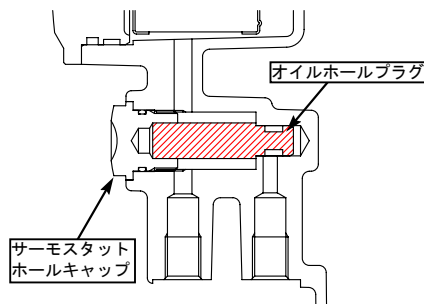
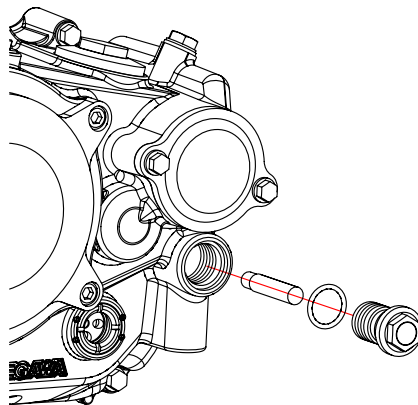
(スペシャルクラッチカバーにサーモユニットを取り付けない場合)

- ・サーモスタットホールキャップを取り外し、付属のオイルホールプラグをオイルホールに差し込みます。
- ・サーモスタットホールキャップの O リングにエンジンオイルを塗布し、ホールキャップを規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。

ホールキャップ

トルク：13N・m (1.3kgf・m)



▲注意：クラッチカバーからクーラーホースを外し、プラグボルトを取り付けた場合は、(購入時の状態) 必ずオイルホールプラグ若しくはサーモユニットを取り外して下さい。

何れかを取り付けた状態で、エンジンを始動した場合オイル通路が遮断され、エンジンを破損する可能性があります。

▲注意：スペシャルクラッチカバーが組み付けられている車両で、シリンダーにオイルホースを取り付ける場合は、スペシャルクラッチカバーにはオイルホールプラグ及びサーモユニットを取り付けしないで下さい。

何れかを取り付けた状態でエンジンを始動した場合、オイル通路が遮断され、エンジンを破損する可能性があります。

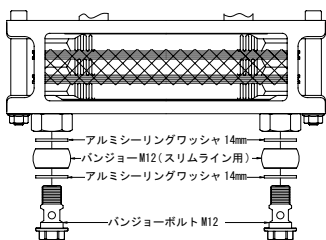
○4 フィンは 60cc、3 フィンは 40cc 程度エンジンオイルを追加し、エンジンを始動します。各部にオイル漏れが無い事を確認しエンジンを止め、約 1 分後オイルレベルゲージで基準範囲内にあるかを確認します。少ない場合は補充して下さい。

スリムラインホース場合

2. コンパクトクーラー（以下オイルクーラー）にバンジョーボルト / バンジョー取り付け

（シリンダー取り出し、クラッチカバー取り出し共通）

○図を参照してオイルクーラーにバンジョー 12mm をシーリングワッシャ 14mm 2枚で挟み、バンジョーボルト M12 を取り付けます。
※この時必ずシーリングワッシャがオイルクーラーの座面に収まっているか確認して下さい。



3. 取り出し口にバンジョーボルト / バンジョー取り付け

（シリンダーに取り付ける場合）

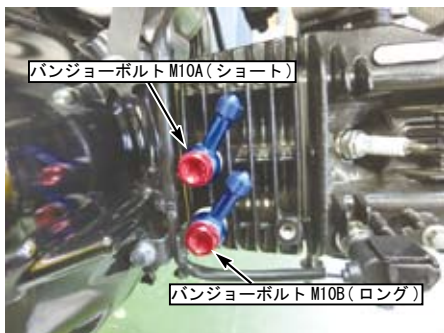
※プラグボルトを取り外します。
オイルが漏れますのでオイル受けを予め準備しておいて下さい。

○シリンダーにバンジョー（ストレート）をアルミシーリングワッシャ 10mm で挟む様にし、シリンダーに取り付けます。

※バンジョーボルトには A（ショート）と B（ロング）があります。必ず写真に示す箇所に取り付けて下さい。

▲注意：取り付け箇所を誤るとボルトが破損します。

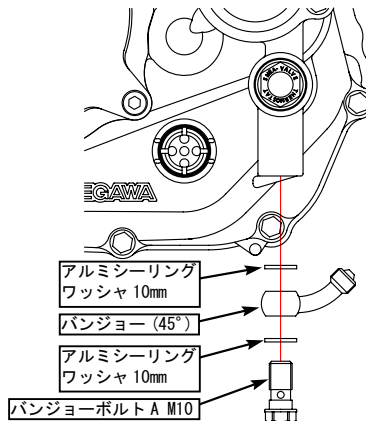
※ハーネスクランプ（O₂ センサー）が近い場合、クランプボルトを緩め角度を調整し干渉しないようにして下さい。



（クラッチカバーに取り付ける場合）

※プラグボルトを取り外します。
オイルが漏れますのでオイル受けを予め準備しておいて下さい。

○クラッチカバーにバンジョー（45°）をアルミシーリングワッシャ 10mm 2枚で挟み、バンジョーボルト A で取り付けます。



4. スリムラインホースを取り付け

○写真を参照にスリムラインホースをそれぞれ取り付けます。
※必ずスリムラインホースがエキゾーストパイプ等に干渉しない様な取り回しで取り付けを行い、必要に応じて付属の結束バンド 150mm をご使用下さい。

（シリンダー取り出しの場合）

※車両前方からオイルクーラーを見た際

シリンダー上側 取り出し口	シリンダー下側 取り出し口
ホース長 310mm	ホース長 190mm
行き先 オイルクーラー側 右側	行き先 オイルクーラー側 左側

装着時の参考例

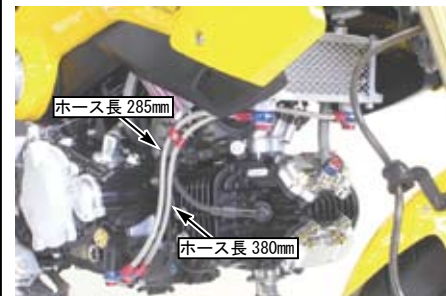


（クラッチカバー取り出しの場合）

※車両前方からオイルクーラーを見た際

クラッチカバー外側 取り出し口	クラッチカバー内側 取り出し口
ホース長 285mm	ホース長 380mm
行き先 オイルクーラー側 左側	行き先 オイルクーラー側 右側

装着時の参考例



○取り回しが完了すればバンジョーボルト A（ショート）、B（ロング）、バンジョーボルト M12、フィッティングを規定トルクで締め付けます。

※アダプター M12 の締め付けは、オイルクーラーヘッダー（6角部分）に必ずスパナ等を掛けた状態で行って下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
バンジョーボルト A（ショート）/B（ロング）
トルク：15N・m（1.5kgf・m）
バンジョーボルト M12
トルク：22.5N・m（2.25kgf・m）
ホースフィッティング^o
トルク：6N・m（0.6kgf・m）

スリムラインホース場合

5. オイルホールプラグの取り付け

※スペシャルクラッチカバー取り出しのみ作業を行って下さい。

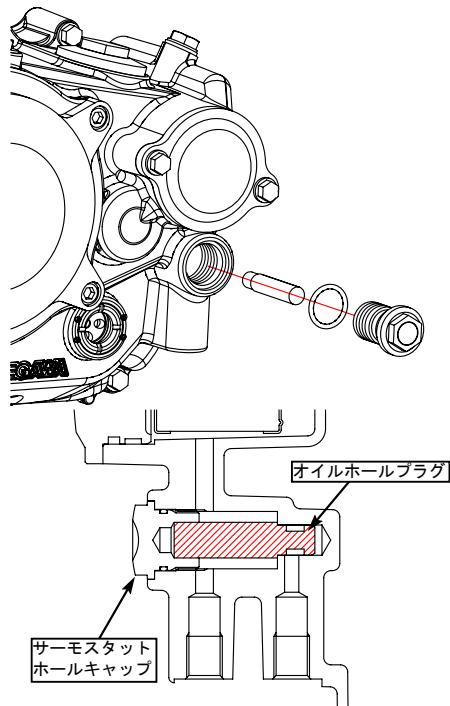
(スペシャルクラッチカバーにサーモユニットを取り付けない場合)

- ・サーモスタットホールキャップを取り外し、付属のオイルホールプラグをオイルホールに差し込みます。
- ・サーモスタットホールキャップのOリングにエンジンオイルを塗布し、ホールキャップを規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。

ホールキャップ

トルク：13N・m (1.3kgf・m)



▲注意：クラッチカバーからクーラーホースを外し、プラグボルトを取り付けた場合は、(購入時の状態)必ずオイルホールプラグ若しくはサーモユニットを取り外して下さい。

何れかを取り付けた状態で、エンジンを始動した場合オイル通路が遮断され、エンジンを破損する可能性があります。

▲注意：スペシャルクラッチカバーが組み付けられている車両で、シリンダーにオイルホースを取り付ける場合は、スペシャルクラッチカバーにはオイルホールプラグ及びサーモユニットを取り付けないで下さい。何れかを取り付けた状態でエンジンを始動した場合、オイル通路が遮断され、エンジンを破損する可能性があります。

○4フィン は 60cc、3フィン は 40cc 程度エンジンオイルを追加し、エンジンを始動します。各部にオイル漏れが無い事を確認しエンジンを止め、約1分後オイルレベルゲージで基準範囲内にあるかを確認します。少ない場合は補充して下さい。

